

平成27年7月9日

那須烏山市長 大谷 範 雄 様

那須烏山市総合政策審議会  
会長 中 村 祐 司

那須烏山市人口ビジョン策定に向けた基本的方向性について（答申）

平成27年5月29日付け那烏総政第46号で諮問のあった「那須烏山市人口ビジョン」について、審議を重ねてまいりました結果、別紙答申書のとおり結論に達しましたので、答申します。

## 答 申 書

那須烏山市では、「市総合計画基本構想」の基本理念であります「みんなの知恵と協働による“ひかり輝く”まちづくり」の実現を目指し、総合計画後期基本計画においては、人口減少対策を本市におけるまちづくりの最重要課題に位置づけ、政策・施策を積極的に展開しておりますが、今後も少子高齢化の一層の進展が見込まれ、人口減少克服、地域経済の活性化などが課題となっております。

人口減少時代を迎え、社会構造が大きく変化する中、将来に向けた本市のまちづくりに取り組んでいくためには、「那須烏山市人口ビジョン」「那須烏山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が、非常に重要な計画となります。

そのため、総合政策審議会では、人口減少の深刻な状況と今後の対応のあり方について、長期的かつ総合的視点から、有効な政策を迅速に実施していくため慎重に審議を重ねております。

今回、市より提供のありました、『「人口ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に向けた人口動向分析・将来人口推計（中間報告）』を基に審議を重ねた結果、「人口ビジョン策定に向けた基本的方向」を別添のとおりとりまとめました。

つきましては、この「人口ビジョン策定に向けた基本的方向」を尊重し、「那須烏山市人口ビジョン」の策定を進められるようお願いいたします。

なお、今回の答申につきましては、中間報告に基づき自然増減・社会増減の分析及び年齢3区分等の分析を行い、将来の総人口を推計しております。今後は、総合戦略を策定するにあたり、地域の人口推移や雇用や就労等に関する分析も必要と考えておりますので、ご考慮くださるようお願いいたします。